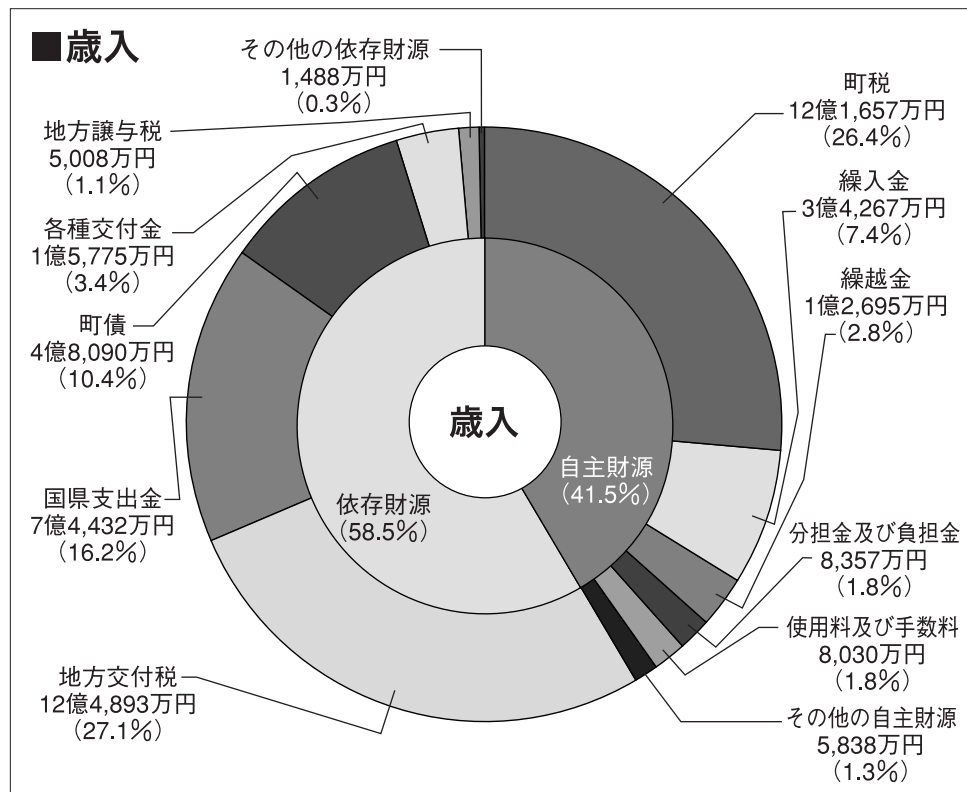


平成20年度 決算報告

決算は、町の収入と支出の結果を表す『町の家計簿』です。皆さんに納めていただいた税金など、どのような収入があったのか、またその収入をどのように使ったかを、一般会計を中心にお知らせします。

歳入

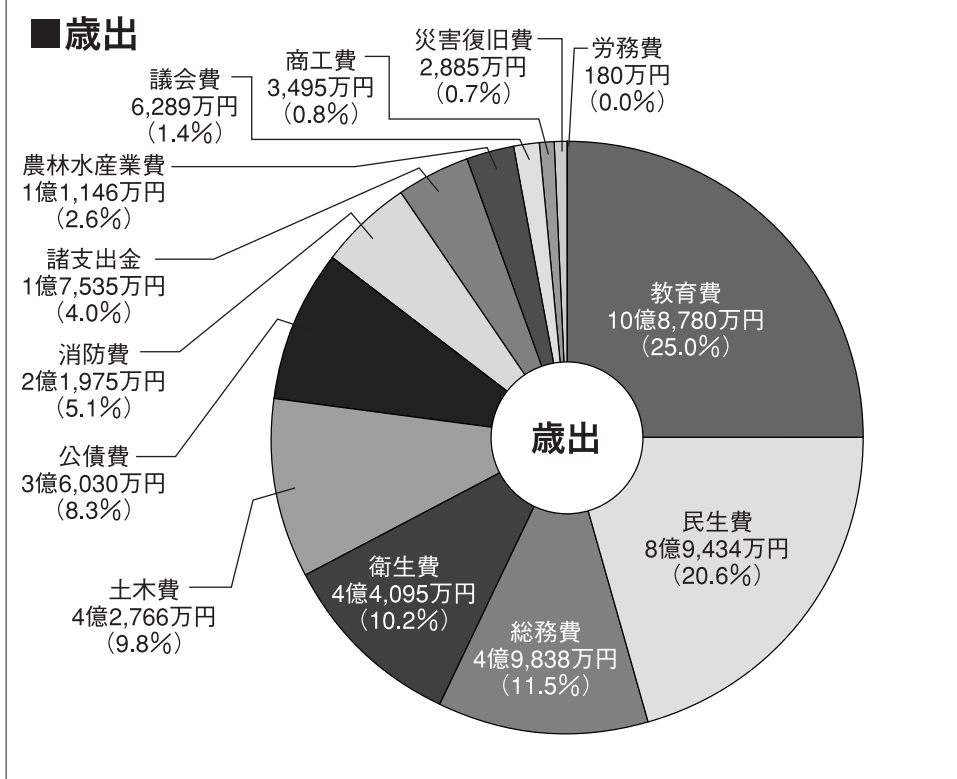
町の歳入の大きな柱は、町税と地方交付税で、この2つで歳入総額の53・5%を占めています。また、平成20年度は皆野中学校の校舎改築事業に伴う補助金、地方債、基金からの繰入金が大き割合を占めています。前年度と比較すると、町税では、法人町民税が景気低迷の影響



響を受け収入額が減少したものの、個人町民税の増額などにより前年度に比べ322万円の増額となりました。町税と並ぶ収入の柱である地方交付税は、地方の活力を高める制度の導入などにより、6,863万円の増額でした。これらにより、歳入総額は平成19年度に比べて5億7,147万円の増額となりました。

歳出

皆野中学校校舎改築事業の実施により、教育費の割合が25・0%と最も高くなっています。次いで、福祉事業を実施する民生費、戸籍や税などの事務経費である総務費の順に決算額が大きくなっています。前年度との比較では、皆野中学校校舎改築に係る経費に



より教育費が3億1,585万円、道路工事を行う土木費が1億2,555万円それぞれ増額しています。また、町の借金の返済金である公債費は、利子を削減するため高利率の残金を繰り上げて償還したことなどにより、2,970万円増えています。歳出全体では、平成19年度に比べて4億3,760万円の増額となりました。